

第1回安曇野市地域福祉計画推進・策定委員会 会議概要

1	審議会名	第1回安曇野市地域福祉計画推進・策定委員会
2	日 時	令和4年7月15日 午後1時30分から午後2時30分まで
3	会 場	安曇野市役所 4階大会議室
4	出席者	尻無浜会長、山崎(徳)副会長、山崎(博)委員、深井委員、池田委員、海老原委員、竹澤委員、八田委員、小澤委員、酒井委員、依田委員、西澤委員、青柳委員、細萱委員、鈴木委員
	<事務局>	安曇野市社会福祉協議会 地域福祉課 大澤課長、秦泉寺主幹係長、稲越まちづくり担当係長
5	市側出席者	上條課長、丸田係長、務台主査
6	公開・非公開の別	公開
7	傍聴人 1 人	記者 0 人
8	会議概要作成年月日	令和4年7月22日

協 議 事 項 等

- 1 開 会 (進行：上條課長)
- 2 委嘱書の交付
- 3 福祉部長あいさつ (上條課長)

福祉部長がご挨拶申し上げるところだが、市長代理として別の公務で出張しているので、代理でご挨拶させていただく。

市では、平成20年4月に合併後初めての「安曇野市地域福祉計画」を策定し、現在、「第3期安曇野市地域福祉計画」に基づく諸施策を、推進させていただいている。

今回、検討をお願いする「第4期安曇野市地域福祉計画」では、行政と地域がより連携して福祉関連の諸施策を推進することができるよう、安曇野市社会福祉協議会が策定する「地域福祉活動計画」と、今まで以上に一体的な計画にしたいと考えている。

この計画は、市の地域福祉を推進する上での方向付けとなる大切な計画となり、委員の皆様には、現計画の評価と、安曇野市らしさを盛り込んだ第4期計画策定のためにご尽力をお願いしたい。
- 4 自己紹介

(尻無浜委員から順番に自己紹介)
- 5 地域福祉計画について

(1) 地域福祉計画の概要・安曇野市地域福祉計画策定経過について (丸田係長)

 - ①地域福祉計画の概要
 - ②地域福祉計画の位置づけ
 - ③市町村地域福祉計画に盛り込むべき内容
 - ④関連する法改正
 - ⑤これまでの安曇野市地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定経過 について説明

(委員からの質問、意見)

⇒質疑なし。

(2) 安曇野市地域福祉計画推進・策定委員会について(丸田係長)

①安曇野市地域福祉計画推進・策定委員会設置要綱について説明

(委員からの質問、意見)

⇒質疑なし。

6 役員選出

会長：尻無浜 博幸 委員、副会長：山崎 徳昭 委員 を選出

会長及び副会長 就任のあいさつ

7 協議事項

(1) 第4期地域福祉計画の策定方針について(丸田係長)

①地域福祉計画の体系

②地域福祉計画の基本事項

③策定の体制及び協議先

④策定にあたり留意する事項

⑤地域福祉計画策定に係るスケジュール について説明

(会長) 第3期計画の期間は平成30年度から令和4年度の5年間であり、来年度が始期となる第4期計画の策定を本年度に行うところになる。

このため、年度内の策定に向けて作業を進めていたが、現行の第3期計画を1年間延長し、令和5年度までの計画とした上で、第3期計画の検証、第4期計画の策定を行いたい。

(副会長) 8月に区の行事を予定しているが、新型コロナウイルスが再拡大しており実施しているものか悩んでいる。

区の活動を実施する際、区の福祉部、防災部等の協力体制が欠かせないが、区の会議、お祭りも中止になり、顔を合わせて話す機会が減っている。

その辺りも踏まえて検討していただければと思う。

(丸田係長) コロナ禍で区の活動等、制限されており、第3期計画で実施できなかった部分は、引き続き第4期計画に取り込んでいきたい。

(会長) 新型コロナウイルスの再拡大により、会議の在り方についても変化があるかも知れない。その都度、お諮りしながら進めていきたい。

(大澤課長) 区、支部・地区社協、福祉団体、民間事業者、行政等、それぞれの立場で第3期計画を検証し、より実効性のある第4期計画を策定出来ればと考えている。

(青柳委員) 今年度に策定予定の市総合計画(後期基本計画)を踏まえて、第4期計画を策定することになるが、間に合うか。

(丸田係長) 今年度末に市総合計画(後期基本計画)の策定を予定しているため、整合を図り、計画内容を反映させる必要があることから、第3期計画を1年間延長し令和5年度末までの期間としたうえで、令和6年を始期とする第4期計画の策定していくこととなる。

(2) その他

(丸田係長) 第2回目の会議は10月の開催を予定している。

地域福祉に係る関係部局の担当者により組織する庁内ワーキンググループでの施策の評価経過を示せるよう準備をしたい。

8 閉 会